

「face to faceで出会わないと！」 イベントレポート

2024/06/25

文責：籠島晴気

こんにちは！学生留学アドバイザーです！

2024年6月に対面にて開催した「face to faceで出会わないと！」について、以下の通りご報告いたします。

【イベント概要】

《名称》 face to faceで出会わないと！

《日時》

- ・6月10日(月) 昼休み 12:20-13:10 北米（アメリカ、カナダ）
経験者6人 候補者24人
- ・6月14日(金) 昼休み 12:20-13:10 ヨーロッパ
経験者6人 候補者20人
- ・6月17日(月) 5限 17:00-18:40 ヨーロッパ
経験者8人 候補者30人
- ・6月20日(木) 5限 17:00-18:40 その他地域（アジア、オセアニアなど）
経験者2人 候補者14人
- ・6月21日(金) 5限 17:00-18:40 北米
経験者6人 候補者26人

《場所》 22号館セミナールーム1, 2

《内容》 留学経験者×留学候補者のフリートーク

【動員数】

- ・運営メンバー 11名（コアメン・当日運営・広報で活動）
- ・当日スタッフ 10名（運営メンバー及び留学アドバイザー内有志）
- ・合計の参加者数は以下の通り

	候補者	経験者	合計
参加者数	114	28	142

事前に設定した集客数の目標は以下であり、達成することができませんでした。

- ・候補者 150名
- ・経験者 50名

《アンケート回答数》

候補者：108

経験者：23

《満足度》

候補者：「大変満足」42.6%、「満足」22.2%

経験者：「大変満足」47.8%、「満足」30.4%

事前に設定したイベント満足度の目標は10点満点中9点の獲得であり、達成することができませんでした。

【サマリー】

改善点

- 解像度を上げるための事前準備の徹底
 - 写真などの準備を事前に経験者の方をお願いすることで、より候補者に明確な留学イメージをつけてもらうことが可能。
 - 前回の出会わないと2024では、zoomの仕様上、画面の共有ができなかったが、対面であれば写真や映像を見せることが容易。
 - 解像度を上げるための質問を考え、質問例として提示する
 - 現地で必要な小物、持って行かなくても良かったものなど。
- アドバイザーの関わり方（イベント中）
 - より参加者の方と関わり、ニーズを掴むべき
 - 対面開催だからこそ、積極的に参加者に声をかけることで留学アドバイザーをより身近に感じてもらうべき。
 - 経験者としても参加することで、マッチングの候補地増加に貢献できる。
- 不完全なマッチング
 - 同じ国・地域に留学した経験者と話せるイベント開催を目指していたが、ピンポイントで同じ留学先の経験者と候補者をマッチングすることができなかった。
 - 経験者にとっても、違う地域・大学の候補者の質問への回答に難しさがあったとの指摘あり。
 - ある候補者からは有償でいいから経験者を増やしてほしい、とのコメントもあり。（現実的ではないかもしれないが、それほど参加者がマッチングに対して強い希望があることがわかる。）
- グループ人数の調整不足
 - 6人くらいから多い、となる印象。
 - 中には10人を超える班も発生した。
 - 人数が少なければひとつの話題に対しての深掘りや細かな補足が可能だが、人数が多い分、質問も多くなり一問一答になりがち。
 - 人数によっては椅子はできる限りギッチギチに並べた方が、話しやすい（遠いと遠いだけ話しにくい）

嬉しい

- 参加いただいた経験者の4割が、過去、出会わないと！に候補者として参加したことがあった。

広報

- 参加者募集のアプローチ
 - メールが圧倒的に多い
 - インスタとTwitter経由の参加者は8人
 - インスタを見て、予約していないが参加をしたいとメッセージをくれた候補者もあり、周知方法としての効果は実感できる。

tips

- 時間の長さは問題ない。あるいは少し短い。

感想

- 対面イベントは開催できたため、次は経験者を集める企画を打たせていただければと思います。

【所感・反省】

参加いただいた方々からは、「また同じイベントを開催して欲しい！」「さまざまな不安が解消されて非常に有益でした！」「留学生活のイメージが出来ました」など、イベントに対して満足の声をいただくことができました。

一方で運営面では、多くのアドバイザーを巻き込む、という部分に課題があり、留学センターの方や、臨時でアドバイザーに呼びかけて手伝っていただく、ということが毎回のようには発生しました。しかし、留学センターの皆様や当日運営アドバイザー、経験者の方々の臨機応変な対応のおかげで、本イベントを無事に終えることができ、参加者の皆様から高い満足度をいただくことができました。

この「face to faceで出会わないと！」が、候補者にとっては「悩みを少しでも解消し、留学に対して能動的になれる場」、経験者にとっては「留学を振り返り経験を伝えることで、後輩を手助けできる場」として少しでも役に立てていれば、運営一同大変嬉しく思います。

【謝辞】

最後に、参加していただいた候補者及び経験者の皆様、またご協力してくださった留学センター職員の皆様、誠にありがとうございました。

学生留学アドバイザーでは、本イベントで培った経験を活かして今後も留学に関する様々なイベントを企画して参ります。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

早稲田大学学生留学アドバイザー一同

当日の様子

